

### 水道事業会計決算状況

区分		決算額
収益的収支	収入	10億9,116万円
	支出	8億8,581万円
資本的収支	収入	9億 668万円
	支出	11億8,687万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2億8,019万円は、損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

### 下水道事業会計決算状況

区分		決算額
収益的収支	収入	7億8,996万円
	支出	7億4,560万円
資本的収支	収入	5億 30万円
	支出	7億 828万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2億798万円は、損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取り崩し額で補てんしました。

## 令和4年度決算 財政健全化指標等について

財政の健全性を判断するための4つの「健全化判断比率※1」と公営企業会計の「資金不足比率※2」は次のとおりです。いずれの比率も国が定めた基準（早期健全化基準、財政再生基準、経営健全化基準）を下回る結果となりました。今後も行財政改革などに取り組み、引き続き健全な財政運営を進めていきます。

### 健全化判断比率

指標	(単位：%)			
	令和4年度	令和3年度	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	-	-	13.20	20.00
②連結実質赤字比率	-	-	18.20	30.00
③実質公債費比率	7.6	7.6	25.0	35.0
④将来負担比率	77.1	68.5	350.0	

※「実質赤字比率」「連結赤字比率」については、赤字額がないため「-」と表示しています。

#### ①実質赤字比率=黒字

福祉・土木・教育などを行う一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を表す比率で、算定の結果、黒字となり「-」と表示しています。

#### ②連結実質赤字比率=黒字

特別会計や企業会計を含むすべての会計の赤字や黒字を合算して市全体としての赤字の程度を指標化し、市の財政運営の深刻度を表す比率で、算定の結果、黒字となり「-」と表示しています。

#### ③実質公債費比率=7.6%

市の借入金の返済額およびこれに準ずる額の大きさを指標化し、その年の資金繰りの程度を示す指標です。令和4年度は返済額がわずかに減少したものの、臨時財政対策債の歳入も減少したため、結果として前年度と同数値となりました。

#### ④将来負担比率=77.1%

市の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。令和4年度は新庁舎等建設事業の財源とするために大きな借入を行ったことから、本比率は8.6%増加しました。

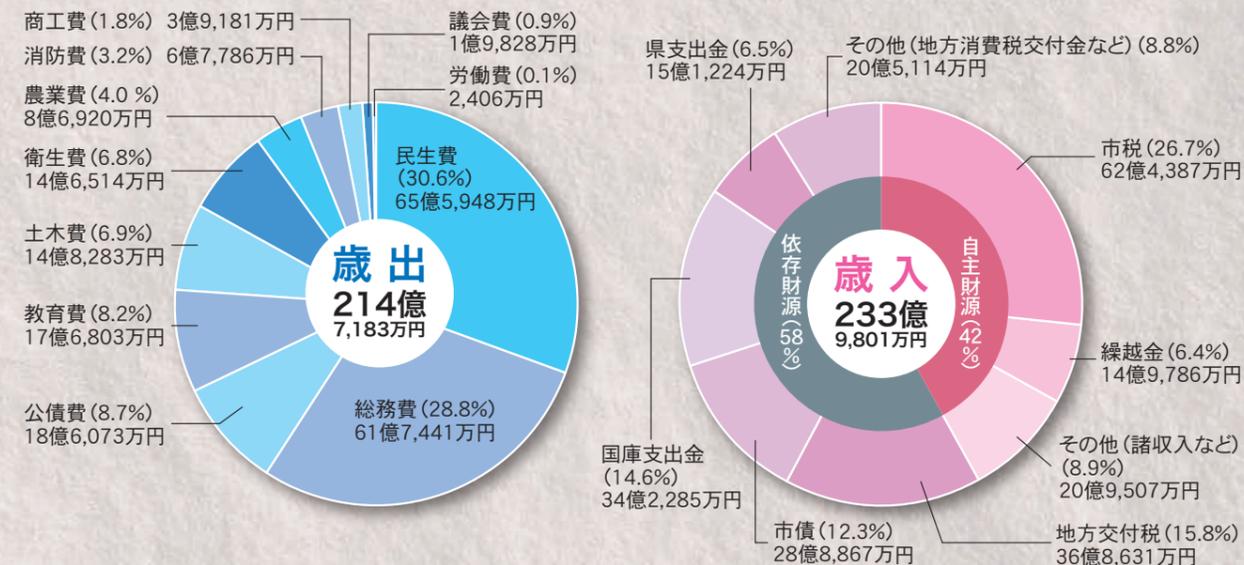
### 資金不足比率

会計名	(単位：%)		
	令和4年度	令和3年度	経営健全化基準
水道事業会計	-	-	20.0
下水道事業会計	-	-	20.0

※2 「資金不足比率」とは、地方公共団体の公営企業会計ごとの資金不足の度合いを表す指標のことです。いずれの公営企業会計においても資金不足が生じていないため「-」と表示しています。

### 一般会計決算状況

区分	決算額
歳入総額	233億9,801万円
歳出総額	214億7,183万円
歳入歳出差引額	19億2,618万円
翌年度へ繰り越すべき財源	7,376万円
実質収支額	18億5,242万円



### 市民1人あたりに使われたお金

項目	金額	項目	金額
民生費	155,338円	農業費	20,584円
総務費	146,219円	消防費	16,053円
公債費	44,065円	商工費	9,279円
教育費	41,870円	議会費	4,695円
土木費	35,116円	労働費	570円
衛生費	34,697円	合計	508,486円

### 財政状況の推移

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収支比率	92.0%	85.4%	88.8%
財政力指数	0.69	0.67	0.65
基金残高	52億4,023万円	59億5,862万円	64億9,247万円
市債残高	217億8,028万円	235億7,824万円	247億2,375万円

### 特別会計決算状況

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
国民健康保険	46億 404万円	45億3,424万円	6,980万円
後期高齢者医療	5億3,832万円	5億3,269万円	563万円
介護保険	41億4,228万円	38億5,349万円	2億8,879万円
介護サービス事業	1,073万円	594万円	479万円

### このように使われました市のお金

## 令和4年度 決算報告

令和4年度の決算が確定いたしましたのでお知らせします。

### 市民1人あたりの納税額

項目	金額
固定資産税	69,649円
市民税	65,448円
たばこ税	8,667円
軽自動車税	3,744円
入湯税	356円
合計	147,864円

※『市民1人あたり』は、令和5年3月31日現在の人口で割りました。  
 ※入湯税は、ピアスパークしもつま及び道の駅しもつま維持管理基金や、観光事業に使われています。  
 (住民基本台帳人数 42,227人)